

発行:市川市
編集:企画部広報広聴担当
〒272-8501
市川市八幡1-1-1
TEL 047-334-1111
FAX 047-336-2300
ホームページ
<http://www.city.ichikawa.lg.jp/>

市政の動き

傍聴

- 2/3(水) 国民健康保険運営協議会
福祉有償運送運営協議会
- 2/4(木) 地域自立支援協議会
介護保険地域運営委員会
- 2/5(金) 社会教育委員会議

寺▽中世の市川▽江戸時代の市川▽行徳を歩く▽近代文書に見る市川市域▽市川の民俗 他
※現地見学会や特別講師による講演会もあります。

市川歴史カレッジ開校

歴史・民俗を体系的に学ぶ

市川の歴史と民俗について、2年間にわたって体系的に学ぶ『市川歴史カレッジ』の第6期を開校します。考古・歴史博物館の学芸員が講師を務めるため、市川に関する内容を十分に学ぶことができます。学習形態は、講義形式だけではなく、博物館の特色を生かし実物資料などを用いた、体験型の学習プログラムとなりますので、ぜひご参加ください。



市川歴史カレッジは、博物館の豊富な収蔵資料を基に、それらの時代背景を学ぶ魅力ある内容

土偶・土面作り

縄文時代のアートにチャレンジ。粘土で形をつくって乾燥させ、最終日に焼き上げます。

日 2月14日・3月7日・3月28日(日)午前10時～午後3時(全3回)

場 考古博物館工作室 人 中学生以上、全3回出席できる方抽選で10人

料 800円 物 昼食、粘土べら、エプロンなど汚れてもよい服装

申 往復はがきに「土偶・土面」、住所、氏名、電話番号、返信宛先を書いて、2月6日(土)までに考古博物館(〒272-0837堀之内2-26-1)

問 ☎373-2202同館(博物館友の会)

バス見学会

さきたま古墳群を訪ねる

広大な平野に巨大古墳が並ぶ姿はまさしく壮観。市内からバスで埼玉県立さきたま史跡の博物館・さきたま古墳群を訪ねて古代史を学びます。

日 2月21日(日)午前8時30分～午後4時 雨天決行 人 抽選で10人

料 1,100円(入館料を含む) 物 弁当、飲み物、年齢を証するもの(学生証など)

申 往復はがき1人1枚に「さきたま古墳群」、住所、氏名、年齢、電話番号、返信宛先を書いて、2月6日(土)までに考古博物館(〒272-0837堀之内2-26-1)

日 4月から平成24年3月までの2年間。毎月第4土曜日午前10時30分～午後2時30分(8月は休講)
場 歴史博物館講堂など
講 考古・歴史博物館学芸員(講義内容によって担当は変更)
内▽原始の市川▽身近な文化財発掘された遺物を見る▽弥生・古墳時代の市川▽古代の市川▽下総国府分

人 抽選で50人(初めて受講される方のみ募集)
料 資料代、交通費など
申 往復はがき(二人一通)に「市川歴史カレッジ」、氏名(ふりがなも記入)、住所、電話番号、返信のあて先を書いて2月28日(日)までに考古博物館(〒272-0837市川市堀之内2の26の1)
問 考古博物館 ☎373-2202

4月～6月の広報いちかわに掲載する広告を募集します。

掲載料 コマ(タテ84mm×ヨコ57.5mm)を1回掲載した場合

- 1号広告(第1週号/4色) 50,000円
- 2号広告(第3週号/2色、特色の指定は不可) ... 30,000円
- ★2～4コマ分を1広告として掲載することもできます(掲載料はコマ数分必要)。

今回募集するのは...

【1号広告】4月3日号、5月1日号、6月5日号の8面下段
【2号広告】4月17日号、5月15日号、6月19日号の5面左側

申し込み期間 1月26日(火)～2月12日(金)

午前8時45分～午後5時(土・日曜日、祝日は除く)
※6回分をこの期間に一括して受け付けます。

<申し込み方法>

1. 広告掲載申込書(広報広聴担当または市のホームページで入手できます)
2. 広告の原稿案(紙)
3. 広告に関する事業の説明書を上記期間内に広報広聴担当へ提出してください。

★複数回の掲載申し込みもできます。

※詳しくはホームページをご覧ください。右記へ 申問 ☎334-1106広報広聴担当